

基幹産業の「稼ぐ力」の向上のための取り組み

農林水産業の「稼ぐ力」の向上のための取り組み

現 状

- ・農業産出額は全国第2位ですが、生産農業所得率は低い状況にあります
- ・農業法人などの約8割が労働力不足を感じています
- ・県産材輸出は増加傾向ですが、利益率の低い中国向けの丸太（低質材）が中心となっています
- ・対面による商談や商品PR、販売促進活動の機会が減少しています
- ・水産物の輸出先国の外食需要が減少しています

課 題

生産・加工体制の強化
付加価値の向上

販路・輸出の拡大

具体的な取り組み

生産・加工体制の強化

- ◆ 普及促進セミナーの開催や新技術の実証活動への支援などによる「稼ぐ力」を引き出すスマート農業の推進

(3,100万円)

問い合わせ先 経営技術課 ☎099-286-0000



- ◆ 稼げる林業・木材産業の確立に向けた「県産JAS製材品」の生産体制の整備促進

(300万円)

問い合わせ先 かがしま材振興課 ☎099-286-0000

付加価値の向上

- ◆ 6次産業化実践者などによる関係機関・団体と連携した農林水産物の付加価値向上の取り組みへの支援

(300万円)

問い合わせ先 かがしまの食ブランド推進室 ☎099-286-0000

販路・輸出の拡大

- ◆ 地域商社などを活用した新たな販路開拓モデルの育成やクラウドファンディングを活用した新商品開発の促進

(2,000万円)

問い合わせ先 かがしまの食ブランド推進室 ☎099-286-0000

- ◆ 「かがしま材」の輸出拡大に向けた海外バイヤーの招へいや合同商談会などの実施

(1,100万円)

問い合わせ先 かがしま材振興課 ☎099-286-0000

- ◆ 販路開拓に取り組む県内輸出商社の海外営業活動や輸出向け産地づくりへの支援

(6,500万円)

問い合わせ先 かがしまの食輸出戦略室 ☎099-286-0000



- ◆ 「かがしまのさかな」の海外マーケット調査の実施や海外量販店向け新規輸出品の開発への支援

(6,800万円)

問い合わせ先 水産振興課 ☎099-286-0000



観光関連産業の「稼ぐ力」の向上のための取り組み

現 状

- ・豊富な地域資源のさらなる発掘・磨き上げや幅広い関係者が連携した観光地域づくりの取り組みが必要となっています
- ・withコロナを背景とした旅行者心理の変化（三蜜回避など）を含むデータ分析・活用による効果的、戦略的なプロモーションが必要となっています
- ・観光地域づくりの中心となって活動する人材や組織が不足しています

課 題

地域資源の発掘・磨き上げ
受け入れ体制などの整備

データ分析・活用による
新たなプロモーションの展開

人材育成・組織づくり

具体的な取り組み

地域資源の発掘・磨き上げ、受け入れ体制などの整備

- ◆ 地域素材を生かしたにぎわい空間の整備

(10億円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-0000

- ◆ 地域の歴史・文化施設などを生かしたイベントの開催への支援

(1,600万円)

問い合わせ先 文化振興課 ☎099-286-0000

- ◆ 市町村や関係団体で構成する協会によるサイクルツーリズムのモデルルートの設定や情報発信、受け入れ環境整備への支援

(1,200万円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-0000



- ◆ 外国人観光客に対応できるガイドの育成や多言語コールセンターの運営

(1,800万円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-0000

- ◆ 宿泊施設のバリアフリー化に必要な費用の助成

(1億1,800万円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-0000

データ分析・活用による新たなプロモーションの展開

- ◆ マーケティング調査の結果に基づく、戦略的かつ効果的なプロモーションの展開

(5,000万円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-0000

- ◆ 新鹿児島PR戦略に基づくSNSやPR動画などを活用した国内外向けの効果的な情報発信やプロモーションの展開

(2,000万円)

問い合わせ先 かがしまPR課 ☎099-286-0000



人材育成・組織づくり

- ◆ 「稼げる観光地域づくり」を推進するための組織づくりや人材育成などへの支援

(1,300万円)

問い合わせ先 観光課 ☎099-286-0000